

## ありがとうの気持ちをもって

秋も深まり、朝夕の冷え込みに季節の移ろいを感じる頃となりました。校庭の木々も色づき、子どもたちの元気な声はその彩りに負けないほどに響いています。

先日のオープンスクールに多数ご来校下さり、誠にありがとうございました。本校の道徳・人権教育の一環として、人権集会での標語・ポスター・人権作文の発表から始まり、「人権の木」の取組や絵本の読み聞かせ、道徳・人権学習参観、人権講演会とおおよそ1か月にわたり、「一人一人の良さや違いを認め合い、自他ともに大切にしながらよりよく生きる心情を育てる」ことをめあてとして取り組みました。また人権講演会は、元三木市人権教育指導専門員の井口徹様に「人権の汀（みぎわ）で」という演目でご講演いただきました。ご自身の経験をもとに、命とともに等しくもって生まれた人権の尊さとそれを守ることの大切さについてお話しくださいました。貴重なお話を誠にありがとうございました。

10月6日から5年生は4泊5日の自然学校を経験しました。天候に恵まれ、すべてのプログラムに取り組むことができました。力を合わせて登った3mの壁、一生懸命に生地をこねたうどん作り、水上を優雅に進んだカヌー体験、的を狙ったアーチェリー、大いに盛り上がったキャンプファイヤーなど、精一杯活動を楽しんだ子どもたちでした。時間を意識したり、履物をきれいにそろえたり、協力して活動したりする姿も多くみられ、大きな成長が見られました。また自然学校ではリーダーたちや救急員さん、施設の方々などたくさんの方にお世話になりました。その方々への感謝の気持ちも忘れないでほしいと思います。そして今後は高学年として、広野小学校の良きリーダーとなり活躍してくれることを期待しています。



また地域のお祭りやイベント等もたくさん行われ、広野小学校の子どもたちが明るい笑顔で参加している様子が見られました。地域の皆様や保護者の方々に小学校が支えていただいていることを改めて感じました。本当にありがとうございました。

11月には、6年生は広島への修学旅行を予定しています。修学旅行に向け調べ学習をしたり、戦争体験の講話を聞いたりするなど平和学習を充実させています。広島で、原爆ドームや平和公園、資料館等の見学を通じてしっかりと学んでほしいと願います。そして15日（土）には音楽会（保護者鑑賞会）を行います。今年度は規模を縮小して行いますが、子どもたちの気持ちのこもった演奏をぜひお聞きくださいますようお願いいたします。

11月も様々なことに「ありがとう」と感謝をしながら、子どもたちが伸び伸びと学校生活を過ごすことができるよう、教職員一同、精一杯努めてまいります。保護者の皆様、地域の皆様、温かなご支援・ご協力をいただきますようお願いいたします。